

日本私立大学団体連合会  
平成26年度事業計画

平成26年3月28日

平成26年度の事業は、高等教育及び私立大学を取り巻く諸情勢を踏まえ、日本私立大学団体連合会（以下、「本会」という。）の目的を達成するため、次の通り計画する。

**1. 東日本大震災の復旧・復興にかかわる継続支援の推進**

【所掌：役員会、私立大学災害対策特別委員会】

東日本大震災等により被災した学生の支援、私立大学等の復旧・復興に向けた支援及び対策活動に引き続き取り組む。

**2. 私立大学の教育・研究の質的向上のための交流促進に関する事業**

【所掌：各種委員会】

私立大学における教育・研究等の相互交流の促進を図ることによって、構成団体における加盟大学の教育の質的転換に資する。

構成団体間における交流について、可能な範囲で逐次実施する。その一環として、一般財団法人私学研修福祉会が主催する「私立大学の教育・研究充実に関する研究会（大学の部）」の企画・運営に参画する。

**3. 国の高等教育政策にかかわる私立大学の要請・統一見解決定に関する事業**

【所掌：高等教育改革委員会】

私立大学振興の重要な課題に関しては、私立大学の統一見解をとりまとめるとともに、国の高等教育政策に反映させ、その実現に努める。

今後の大学改革問題について、中央教育審議会、教育再生実行会議をはじめとする政府・与党や関係諸機関の動向を注視しつつ、私立大学の存立・発展の観点及び地方に所在する中小規模の私立大学にかかる振興の観点から提言等を行うなど、適切に対応する。

**4. 私立大学に対する公財政支出のあり方及び要求の策定に関する事業**

【所掌：公財政改革委員会】

私立大学の充実・発展による高等教育の振興こそ、わが国の再生と次代を拓く原動力であるとの基本認識を踏まえ、平成25年度にとりまとめた『私立大学アクションプラン』を力強く推進する。このため、多様性と重層性を特色とする私

立大学を基幹とする高等教育政策の再構築（パラダイムシフト）に向け、私立大学に対する公財政支援のあり方と拡充方策並びに税制の改善方策に関して適切に対処する。ことに、公正な競争基盤確立のため、国の政策として公的資金の配分が公正かつ明確に位置づけられるよう対応する。

#### **（１）私立大学にかかわる補助金要求と実現活動**

わが国の高等教育に対する公正な公費支出のあり方について検討するとともに、平成27年度私立大学関係政府予算に関する基本的考え方及び要求内容を取りまとめ、私立大学の教育・研究の基盤整備及び活性化に必要な各種補助金の拡充等の実現に努める。

#### **（２）私立大学にかかわる税制改正要望と実現活動**

私立大学に対する寄附文化の醸成並びに教育費の負担軽減を図るため、平成27年度私立大学関係税制改正要望に関する基本的考え方及び要望内容を取りまとめ、寄附金の税額控除制度の条件改善の実現に努める。特に消費税問題をはじめとする税制上の諸方策を検討し、その改善に努める。また、学校法人に対する現行特例措置の維持・拡大に努める。

### **5. 私立大学における経営の充実・強化並びに管理運営の適正化の促進に関する事業**

【所掌：大学経営委員会、私立大学経営倫理委員会】

私立大学を取り巻く厳しい経営環境にかんがみ、私立大学の多様なガバナンスを担保するため経営基盤の充実・強化策について総合的に検討を行う。

私立大学における経営倫理の確立に向け、「私立大学経営倫理綱領」及び「私立大学の経営に関する指針」等の周知徹底に引き続き努めるとともに、管理運営の適正化を積極的に促進し、発生した問題に適切に対応する。

特に学校教育法の改正、私立学校法の改正、学校法人会計基準の改正、教育研究情報・財務経営情報の公表（私学版大学ポートレート（仮称）の構築等）、改正労働契約法の特例法など、学校法人経営の充実・強化に関する諸問題について、引き続き適宜対応する。

### **6. 私立大学に共通する重要事項に関する事業**

【所掌：就職問題委員会、国際交流委員会等】

上記事業のほか、私立大学に共通する重要事項・今日的課題については、継続的に検討し対処する。

想定する私立大学共通の重要課題・今日的課題として、就職支援、グローバル化の推進、日本語教育の振興をはじめ、入学者選抜（高大接続含む）、学事暦の多様化、キャリア教育、教員養成、大学評価、独立行政法人（国立大学法人関連

含む)、被用者年金一元化、地域共創、社会連携、産官学連携、生涯学習、地球温暖化対策、男女共同参画の推進等についても必要に応じて対応する。

## 7. その他本会事業の企画・立案・調整

【所掌：役員会】

社会情勢の急激な変化を踏まえ、わが国の知識基盤社会を先導する私立大学が、上記『私立大学アクションプラン』の推進を実現するため、本会の機能を強化するとともに、諸事業の点検・調整等を行う。

### 【実施体制】

平成26年度は、以上の事業を遂行するため、役員会及び以下の委員会を設けるとともに、必要に応じて役員会が設置する委員会等で対応する。

また、委員会等を設置するまでもなく加盟団体間の意見調整が可能な問題については、事務局長・参与会、懇談会、連絡会等を適宜開催して対応する。なお、諸事業推進にあたっては、全私学連合等の関係諸機関との連携を図りつつ効果的に適宜対処する。

### 【平成26年度設置委員会】

- 高等教育改革委員会
  - ・教員養成問題に関する小委員会
- 公財政改革委員会
- 就職問題委員会
- 国際交流委員会
  - ・日本語教育連絡協議会（同幹事会）
- 大学経営委員会
- 私立大学経営倫理委員会
- 私立大学災害対策特別委員会